



私を強く育てたスポ根教育 親父への恩返しは 運動を通じて子ども達への支援活動

豊橋にて廃油の回収及び再生販売を主として開業40余年、環境リサイクル問題、廃棄物の燃料化、減量化に積極的な取組みをされている、有限会社 リサイクリング産業（愛知県豊橋市忠興3丁目3-17 電話 0532 -62-6385）を訪問し、代表取締役 鬼頭秀幸氏にお話を伺しました。



■鬼頭さんのスポーツ好きは有名ですね。

はい、サッカー、ゴルフ、マラソン、トライアスロンなど、興味がわくものは挑戦しています。



(東三河支部)
有限会社 リサイクリング産業
代表取締役

鬼頭 秀幸 さん



■マラソンは、いつ頃から始めたのですか。

2008年厄年の8月、ホノルルマラソンがマラソンデビューです。(笑)

それまでは、タバコを1日2〜3箱吸うヘビースモーカーでした。マラソンをやるには、タバコは止めないと思ひまして、先輩の薦めもあり、「禁煙セラピー」という本を読みました。その内容を自分に置き換えた場合、体に悪いのは、当然ですが、ぼーっとしている時間が、もったいないことに気がついたことが、禁煙できた大きな要因だと思います。目標に向かって自分をマネジメント（セルフマネ

ジメント）することは楽しいです。ちなみに今年の東京マラソンは、フルマラソン2回目ですが、4時間を切ることができました。

■トライアスロンは過酷そうですね。

2014・2015トライアスロン伊良湖大会に2年続けてエントリーしました。Aタイプ（トータル91.25km）を選択し、5時間を少し超えましたが完走しました。特にスイムは、伊良湖の潮の流れが速いので苦勞しました。バイクは専用バイクを購入し練習を重ね大会に臨み、ランは伊良湖大会の名物になってる、アップダウンの激しいコースで辛かったですが、なんとか目標達成できました。

■そういえば、58号の趣味倶楽部でもお世話になりますが、お父



トライアスロン伊良湖大会/ラン



豊橋みなとシティマラソン (10km)



豊橋商工会議所青年部サッカー同好会“ええじゃないかアズーリ”のメンバーの皆さん

様の教育方針とサッカー、ゴルフ
の話題でしたね。

そうなのです、内向的だった私
に外の世界の楽しさを、開眼さ
せてくれたのが親父でした。少々
荒っぽかったのですが（笑）何事
も体験させてくれたことが、運動
の楽しさを知るきっかけとなりま
した。小学校6年生頃には、ソフ
トボール、バスケット、陸上、水泳、
サッカーの選手になっていました
が、今思えば、親父の大きな力が
私の殻を破ってくれたことに感謝
しています。

■サッカーやゴルフは今でも続け
ていますか。

サッカーは豊橋商工会議所青年
部のええじゃないかアズーリとい
う同好会チームに属してまして、毎
年全国大会に参加しています。今
年は山形大会です。ゴルフも続け
ていますが、なかなか腕が上がり
ません。

■鬼頭さんにとってスポーツとは、
何ですか。

身体を動かすことは、心と身体
を鍛えてくれます。鍛えた成果を

試すために、試合や大会に参加し
たいと思うようになります。目標
を達成するために、計画を立て己
を律することにより、自己管理能
力が養われます。その力は仕事を
する上で役立ち、経営者として必
要な能力になるため、セルフマネ
ジメントは欠かせません。

■青少年への奉仕に関わっている
と伺いましたが。

実は、平成20年度から豊橋商
工会議所青年部主催のビジネス
パークと称した事業活動で、市内
の中学2年生を対象に講師をやら
せていただいています。（現在は、
豊橋商工会議所が主催）本職の
業務説明や自分の人生経験等を、
40分程度話すのですが、スポー
ツで養われた強い心で緊張を吹き
飛ばし、子ども達に語りかけまし
た。感想の中に「目標を持つことと、
それを継続することは、どんな事
でも本当に大切なこと」、「とても
笑えて楽しかった。」とあり、これ
までの自分の生き方を、子ども達
に伝えることができ感動しました。

■社会貢献について。

人生の折り返し地点と言われ



中学校での講習会

る50歳を過ぎ、もちろん仕事は
頑張りますが、この健康な身体を
作ってくれた親父への恩返しとし
て、幼い時の私のような内気な子
ども達の役に立ちたいと考えてい
ます。自分の殻を破るためのツ
ールにこだわりはありませんが、私
はスポーツがきっかけでしたので、
子どもと感動が共有できるスポー
ツで、支援したいと秘策を思案中
です。

いつも元気はつらつと、多くの
スポーツに果敢に挑む鬼頭社長で
すが、実はとてもシャイな方でした。
優しく大きな心で、今後は運
動を通じて子どもの育成支援を目
指されているとのこと。益々のご
活躍に期待いたします。また永年
（49号・平成15年10月～95
号・平成27年4月）広報編集委
員としてご貢献いただきありがと
うございました。

